

児童、保護者、職員の三者に共通の内容でアンケートを実施し、その結果を児童、保護者、職員別に表とグラフにまとめました。本年度は、調査項目を精選し10項目とし、1～8については、児童・保護者・職員に共通のアンケートとして分析しました。どの項目に於いても、三者とも肯定的な評価が80%を超えています。このことから、「学校運営が適切に行われていると評価されている」と判断できます。

児童の集計結果を見ると、全体的に学校や学級での生活を楽しく過ごせていることが分かります。ただ、その中で気になることがあります。それは、まだまだウ、エと回答する子の存在です。これらの子の存在を謙虚に受け止めながら、学校評価アンケートを来年度の学校改善につなげ、学校経営方針「大切にしたい3本の木（げんき・ほんき・こんき）」と「めざす学校の姿：ありがとうが飛び交うあったかい学校」を実現していきたいと思えます。

以下に詳しい考察を載せます。

《回答数》 児童：513名 保護者473名 職員：25名

ア： そう思う イ： どちらかというと思おう

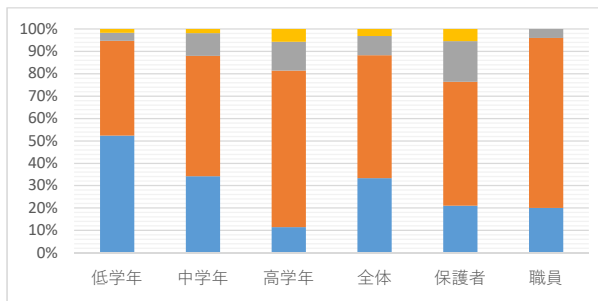
ウ： どちらかというと思わない エ： そう思わない

*表はアンケート結果の人数、グラフはオ「わからない」を除いた回答の割合

1 学校生活について

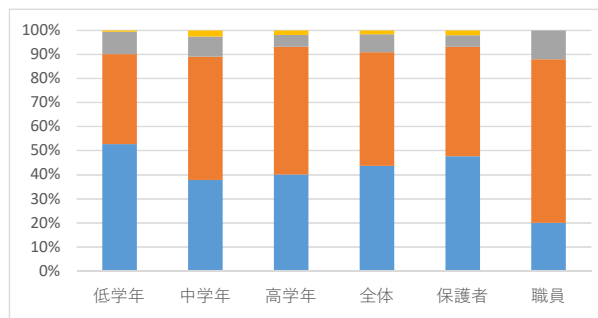
質問1 〔児童〕 自分にはよいところがあると思う。
 〔保護者〕 お子さんは、自分の「よさ」を自覚していると思う。
 〔職員〕 子どもたちの「欠点」より、「よさ」を見つけるように努めている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	90	73	6	3	2	174
中学年	54	85	16	3	13	171
高学年	18	109	20	9	12	168
全体	162	267	42	15	27	513
保護者	93	245	80	24	24	473
職員	5	19	1	0		25



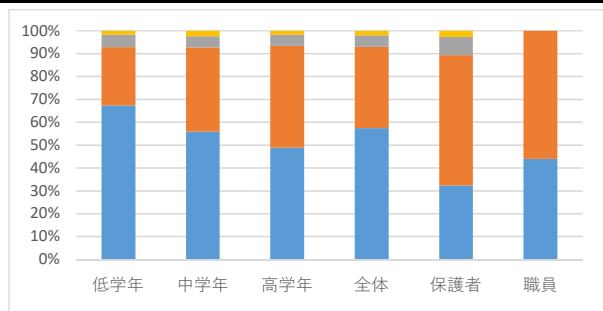
質問2 〔児童〕 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
 〔保護者〕 先生は、お子さんの「よいところ」を認めてくれていると思う。
 〔職員〕 子どもたちの「よいところ」を、具体的に認める支援に努めている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	86	61	15	1	11	174
中学年	59	80	13	4	15	171
高学年	65	86	8	3	5	167
全体	210	227	36	8	31	512
保護者	208	199	21	9	29	473
職員	5	17	3	0		25



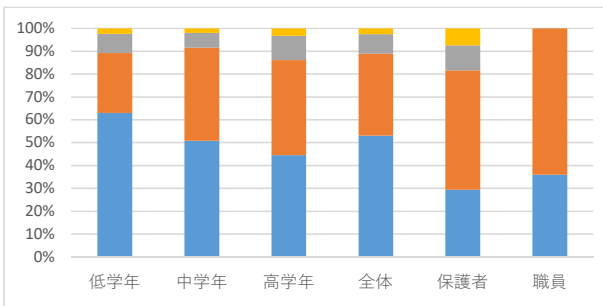
質問3 (児童) 周りの人に「ありがとう」を伝えている。
 (保護者) お子さんは、周りの人に「ありがとう」を伝えていると思う。
 (職員) 「ありがとう」があふれる学級や学校づくりのための支援に努めている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	113	43	9	3	6	174
中学年	91	60	8	4	8	171
高学年	81	74	8	3	2	168
全体	285	177	25	10	16	513
保護者	145	256	36	12	17	473
職員	11	14	0	0		25



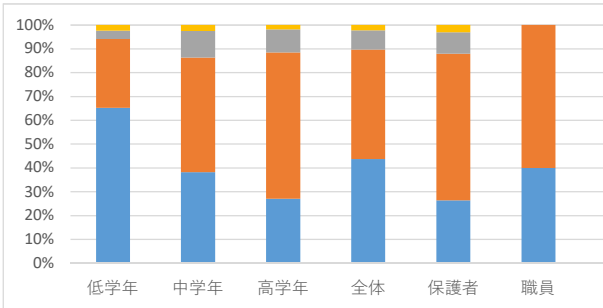
質問4 (児童) いじめを受けるなど困った時に相談できる先生がいる。
 (保護者) いじめを受けるなど困った時にお子さんが相談できる先生がいると思う。
 (職員) いじめを受けるなど困った時の子どもたちからの相談には真剣に耳を傾けている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	106	44	14	4	6	174
中学年	79	63	10	3	16	171
高学年	71	66	17	5	9	168
全体	256	173	41	12	31	513
保護者	119	211	44	30	62	473
職員	9	16	0	0		25



質問5 (児童) 人が困っている時は進んで助けている。
 (保護者) お子さんは、人が困っているときは、進んで助けていると思う。
 (職員) 人が困っている時は進んで助けられる子に育つための支援に努めている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	111	49	6	4	4	174
中学年	62	78	18	4	9	171
高学年	45	102	16	3	2	168
全体	218	229	40	11	15	513
保護者	116	271	40	13	26	473
職員	10	15	0	0		25

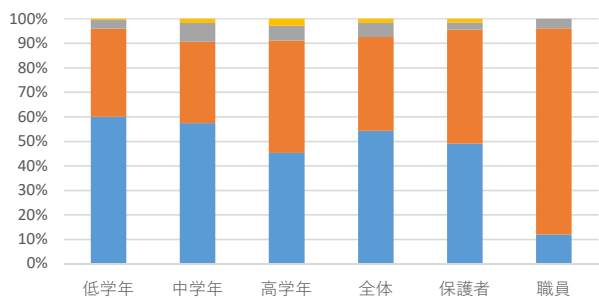


質問1「自分にはよいところがあると思う」に80%以上の子どもが「思う」と答えています。また、質問2「先生はよいところを認めてくれていると思う」に90%の子どもが「思う」と答えています。子どもたちのよいところを見つけ、認めて、自己肯定感を高めていきたいと考えています。質問3「周りにありがとうを伝えている」は90%、質問5「困っているときは進んで助ける」も90%の子どもが「思う」と答えました。「ありがとうが飛び交うあったかい学校」を目指し、これからは子どもたちの思いやりを育てていきたいと考えます。質問4「困ったときに相談できる先生がいる」については、「思う」と答えた児童が87%、保護者が82%でした。また「わからない」という回答も見られました。担任だけでなく、学年・なかよし担当などたくさんの職員が子どもと関わることで、誰にでも相談できる環境づくりをより一層進めたいと考えます。

2 学習について

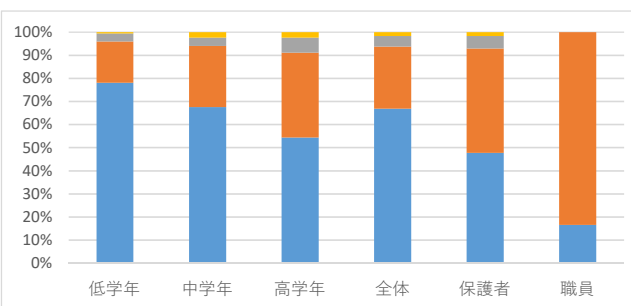
質問6 (児童) 授業の内容は分かりやすい。
 (保護者) 先生は、分かりやすい授業となるように努めていると思う。
 (職員) 子どもたちが分かりやすい授業づくりに努めている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	
低学年	102	61	6	1	4	174
中学年	97	56	13	3	2	171
高学年	76	77	10	5	0	168
全体	275	194	29	9	6	513
保護者	217	206	13	7	23	473
職員	3	21	1	0		



質問7 (児童) 宿題はきちんとできている。
 (保護者) 学校は、家庭学習が習慣的に実施できるように、適度な宿題を出すなどしていると思う。
 (職員) 家庭学習が進んでできるよう、適切な宿題を出すように努めている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	136	31	6	1	0	174
中学年	113	44	6	4	4	171
高学年	91	61	11	4	1	168
全体	340	136	23	9	5	513
保護者	220	207	25	8	6	473
職員	4	20	0	0		24

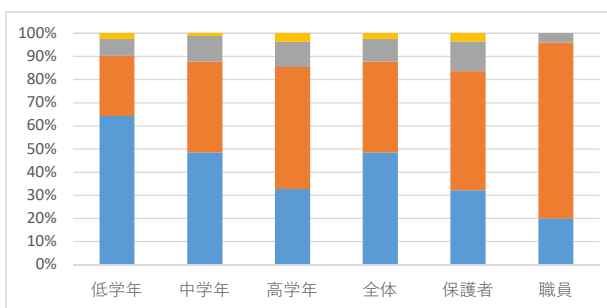


質問6「授業の内容はわかりやすい」に90%の子どもが「思う」と答え、質問7「宿題はきちんとできている」も90%以上が「思う」と答えている。コロナの影響で授業計画が変更となった中、安心できるアンケート結果となりました。本年度は、コロナの影響から学習指導員さんが学習サポートに入っていたことや、家庭学習に丁寧に取り組ませていただいていることがこの結果に表れていると考えます。来年度からタブレットも本格的に導入されます。今後も、わかりやすい授業の実践に努めていきたいと考えます。

3 生活習慣について

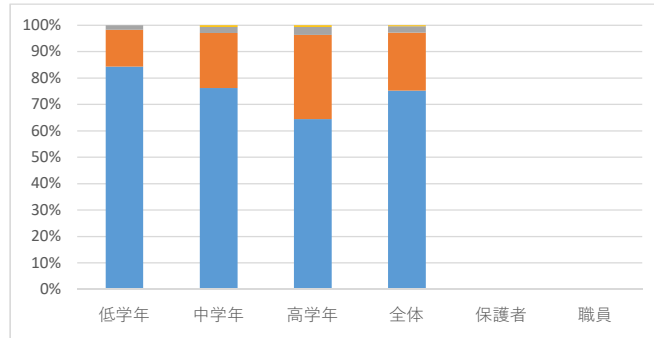
質問8 (児童) 規則正しい生活をするなど自分の体力や健康に気をつけた生活をしている。
 (保護者) お子さんは、自分の体力や健康に気をつけた生活をしていると思う。
 (職員) 体力向上に関する指導や食に関する指導などを行い、子どもたちの体力向上や健康増進のために努めている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	
低学年	106	43	12	4	9	174
中学年	79	64	18	2	8	171
高学年	54	87	18	6	3	168
全体	239	194	48	12	20	513
保護者	148	237	59	16	6	473
職員	5	19	1	0		



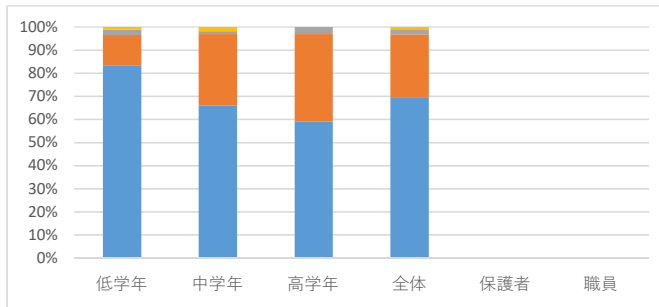
質問9 〔児童〕 もくもくそうじでは、学校をきれいにしようがんばっている

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	146	24	3	0	1	174
中学年	128	35	4	1	3	171
高学年	105	52	5	1	5	168
全体	379	111	12	2	9	513



質問10 〔児童〕 みんなのものをつかった後は、きちんとかたづけたり整頓したりして、大切にしている

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
低学年	143	23	4	2	2	174
中学年	107	50	2	3	9	171
高学年	97	62	5	0	4	168
全体	347	135	11	5	15	513

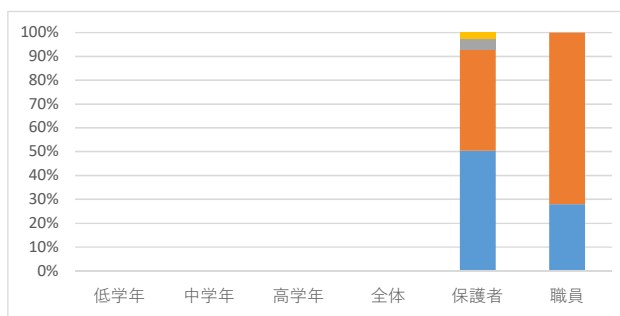


子どもたちが「早寝・早起き・朝ごはん」「整理・整頓」など基本的な生活習慣について、しっかり意識して実践していることがわかります。縦割りグループで取り組む「もくもくそうじ」は95%以上の児童が「がんばっている」と答えています。コロナの影響で2学期からのスタートでしたが、高学年の児童が低学年の児童に細かく丁寧に教えている姿がたくさん見られました。児童会による「つながりチャレンジ」など縦割りグループを生かした活動を今後も続けていきたいと考えています。

4 学校運営について

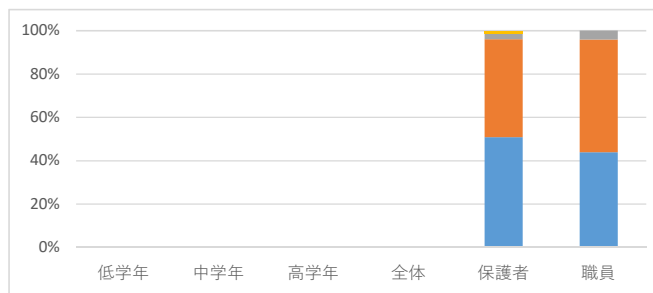
質問 9	〔保護者〕	連絡帳やおたより、電話などで、保護者に学校での子どもの様子が分かるように伝えたり、子どものけがや体調不良、トラブル発生時などは適切な対応をしたりしている。
	〔職員〕	連絡帳やおたより、電話などで、保護者に学校での子どもの様子が分かるように伝えたり、子どものけがや体調不良、トラブル発生時などは適切な対応をしたりしている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
保護者	229	193	20	12	12	473
職員	7	18	0	0		25



質問 10	〔保護者〕	学校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどを通して、学校のことがよくわかるように保護者に伝えている。
	〔職員〕	保護者からの相談ごとや疑問があったときなどに、丁寧に対応している。

	ア	イ	ウ	エ	オ	計
保護者	234	208	12	6	6	473
職員	11	13	1	0		25



保護者質問9、質問10について、90%以上「思う」という回答をいただきました。新型コロナの影響で、4月から約2か月の休校期間がありました。休校期間中やその後の学校再開に当たり、ホームページや学校だより「ころもうら」学年だより等で情報をお伝えしてきました。特に大切な内容については、絆ネット配信させていただきました。職員も連絡帳などを通じて丁寧に対応したり、電話連絡をさせていただいたりすることを心がけてまいりました。また、保護者や地域の方から衣浦っ子の心温まる情報もたくさんいただきました。これからも、丁寧な対応や情報発信に努めていきたいと考えます。

- ・毎日の宿題は一生懸命やっている。
- ・毎日楽しみに登校できているのは、先生方の丁寧な指導のおかげだと感じています。
- ・体育で柱になれて喜んでいました。子どもが楽しくやる気が出るようにしてくださってありがとうございます。
- ・今までできなかったことができるようになる喜びを日々感じている様子です。
- ・宿題も家に帰ってすぐできています。学校が大好きみたいです。
- ・友達も少しずつできて、その日にあったことを一生懸命伝えようと姿や授業で学んだことを家でもやったりと衣浦小でよかったと日々感じています。
- ・親に言われなくても自発的に宿題や明日の用意をしています。
- ・国語を頑張ってほしい。
- ・今年度のカリキュラムは終わられるのか。自宅で主に学習すべきことがあれば教えてほしい
- ・テスト前に頑張って漢字の勉強をしていた。学校も毎日楽しそうなので安心している。
- ・学校の授業を一生懸命聞いている姿がかわいらしく、一年生らしいなと思って見ている。
- ・学校で新しいことを知るのが楽しいと言っているので、それだけ分かりやすい授業なのだと安心している。
- ・家で学校のことについてよく話をしてくれる。授業のこと友達のこと、とても楽しそうに話している。親としてそのことが一番うれしいですが、先生方が温かく安心できる場所にしてくださっているからだとおもいます。

- ・いろいろなお友達の名前が出るようになり、毎日出来事をたくさん話してくれるようになりました。
 - ・計算カードや音読など毎日の取り組みのおかげで、少しずつタイムが縮んだり、すらすら読めるようになっていたりしている。
 - ・コロナの影響下でも、子供は毎日楽しそうに学校に通っている。学校に行くことが楽しいと思える学校環境を作ってくださいたい先生方に感謝。
 - ・毎朝自分で支度をして、ちこくしないように頑張っている。就寝時刻はなかなか守れないが、10時台にならないと寝ないので朝起きるのが大変だった。宿題もしています。友達との関係やうまくできているのかどうか気になる。
 - ・なかよしグループでの遊びやそうじは、違う学年の人との関わりができて人間的に成長できる。
 - ・コロナ渦で思うように活動できない中でもいろいろと配慮して取り組んでもらい感謝。
 - ・字を丁寧に直してもらい感謝。
 - ・音読宿題のチェックが週1でまとめてやるからいいと子どもがいう漢字テストが自主勉強で大変だった。トラブルが起きた際に確認もせず相手の親に知らされて不快。
 - ・字が上手になった。先生が子供にきちんと向き合ってくれていた。
 - ・子供の気持ちに寄り添った指導をお願いします。
 - ・上級生との関わりや学校であったことをよく家で話してくれた。楽しく過ごせていたようでよかった。
 - ・毎日張り切って学校へ行ってくれて嬉しい。
 - ・家でまとめてテストの勉強を一緒になってやり目標達成を一緒に喜べた。クラスが男女仲良くて嬉しい。クラスで苦手な子がいるようだ。
 - ・漢字の宿題で、「きれいに書いています」と書かれていると、子どももうれしくてきれいに書こうと頑張っています。
 - ・もう少し宿題を増やしてほしいと子どもが言っている。+αでほしい子用のプリントがあるといい。
-
- ・コロナ禍でいろいろなことが制限され、不自由さを感じる状況の中、子どもたちは生き生きと学校生活を送っていて偉いと思います。
 - ・お金について（お金の使い方など）の授業があるといいと思います。
 - ・コロナウイルスの影響で学校生活が大きく変化したにもかかわらず、子どもは楽しそうに毎日学校に通っています。学校大好きな子どもの様子を見ると、先生方の学校づくりの努力と素晴らしさを感じる事ができます。いつもありがとうございます。
 - ・コロナ禍で遊びにも工夫して、あやとりしたりと楽しんで通えています。手洗いもしっかり行い、風邪などひかずに勉強に運動に頑張っているように思います。
 - ・最近給食の時〇〇して先生にほめられたよと教えてくれることが多いです。小さな事でもほめて頂きありがとうございます。
 - ・2年生になってから担任の先生をはじめ、たくさんの先生やクラスメイトの支えがあって落ち着いて前向きに生活ができるようになってきました。がんばりを支えてくださってありがとうございます。
 - ・毎日楽しく学校へ行かせてもらい、感謝しています。鉄棒を毎日一生懸命取り組む姿を見て、夢中になる事って素敵だなと思いました。今後もよろしく願います。（思わず母も必死に取り組みました）
 - ・音読の宿題を増やして欲しい。国語の教科書を持ち帰ってほしい。
 - ・授業もだんだんと聞けるようになってきたり、友達とのトラブルも聞かなくなり、少しずつ色々なことに頑張れるようになってきた。
 - ・授業参観で退屈になりがちな道徳の授業で、みんな集中して参加していた。先生の指導の上手さが印象的だった。
 - ・学校で生き生きと学習しているのが子どもの表情から分かる。
 - ・学校での服装について教えてほしい。
 - ・コロナ禍でも運動会や発表会に一生懸命に取り組んでいる姿が見られてうれしい。
 - ・4年生になって、委員会クラブ活動など、高学年として大変な中がんばっている。
 - ・校内で子どもたちとすれ違う時などに挨拶をしてくれて、とても気持ちの良い思いをしました。
 - ・朝、ゴミ出しをしてくれるようになりました。
 - ・毎日、楽しそうに学校に通っている。親が気付いてあげられていなかったことを先生が褒めてくださり、以前より自己肯定ができるようになった気がしている。
-
- ・色々なことを責任をもって取り組める体験ができるようにサポートしてくれていて、感謝しています。いつもありがとうございます。
 - ・今年に入ってから、部活動に所属したり、授業で発言したり、給食を全部食べれるように努めたりと本人も楽しく前向きになっている様子。また、それを担任の先生がちゃんと見てくれ、声をかけてくださっているようで本人も自信と喜びにつながっていると話していた。
 - ・この情勢下で子どもも先生も大変な中、一生懸命頑張っていたと思う。来年度も笑顔で学校に行ってほしい。
 - ・学習の遅れもなく終われそう。しかし、この状況で行事等が縮小されていないのは、感染対策・学習時間確保の面から心配。
 - ・子どもたちにどんな大人になってほしいと考えているか教えてほしい。
 - ・子どもが以前のように楽しく学校に通えるようになり、感謝している。
 - ・担任が休んだことについて学校が保護者に知らせてほしい。

- ・少しずつコツコツやることを学んできた。
- ・宿題やテスト勉強等、がんばっている。
- ・学校生活が楽しいようで何より。
- ・楽しく努力する方向で、学校生活を送っている。
- ・前よりも、学校でのことを話してくれるようになった。
- ・コロナでも、学校生活の中でたくさんの学びを一生けん命にしている。
- ・うさぎ当番の世話をよくがんばっている。
- ・高学年の子があいさつをしてくれている。
- ・マスクでの生活でもがんばっている。
- ・あまりいい意味合いではない言葉を使っている。
- ・授業の様子やトラブルなどの情報は、当事者にならない限り、分かりません。
- ・4年生は全体的に仲良し。
- ・ホームページからの学校の情報が分かるといいと思います。